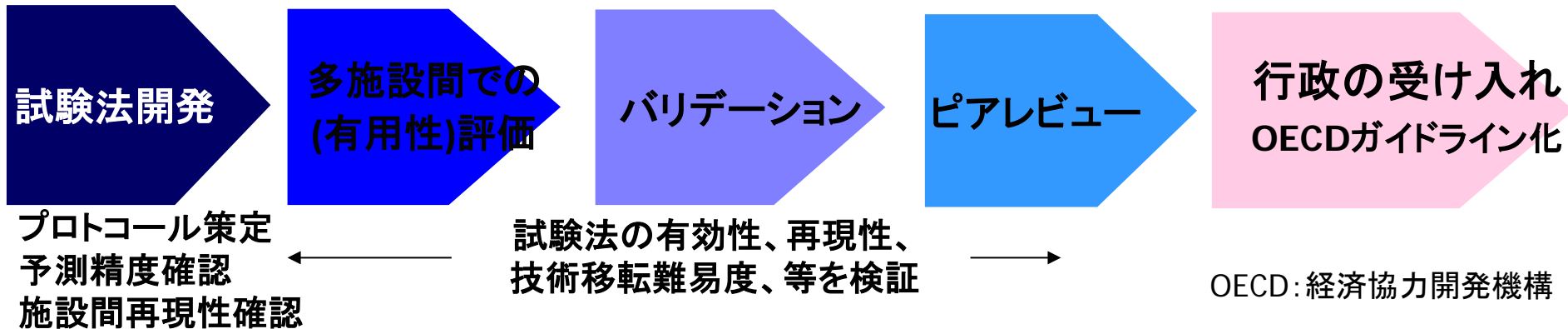


皮膚感作性試験代替法の公定化①

1. h-CLATのOECDテストガイドライン化

OECD TGのプロセス

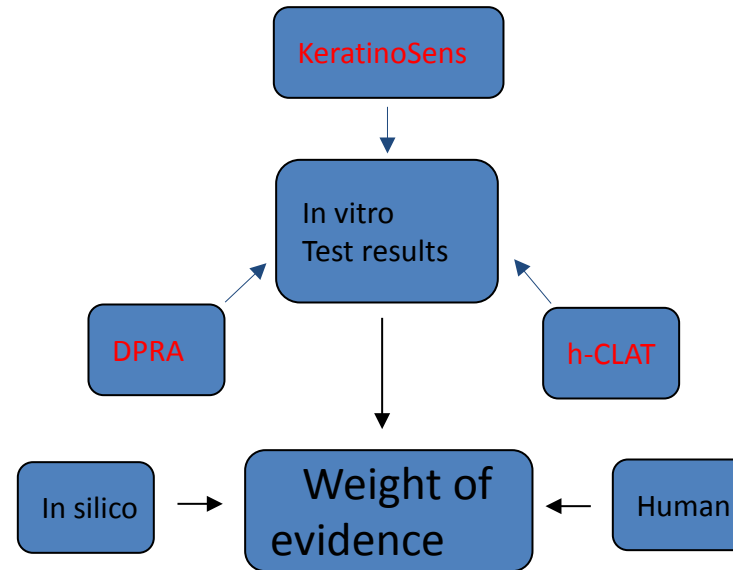


- 欧州委員会 EURL ECVAM主導のバリデーションが完了し、EURL ECVAM科学諮問委員会によるピアレビューもまもなく終了の見込み。
- 2014年4月のOECD会議において、DPRA, KeratinoSensとともにh-CLATが議題となることが確定。

皮膚感作性試験代替法の公定化②

2. h-CLATを含む代替法の組合せによるOECD ガイダンス案の作成

OECDガイダンス
概念図



欧州委員会資料より

- 感作性は複雑なため単独の代替法では評価できないとの考えから、複数の試験法の組み合わせによる評価法(OECDガイダンス)を確立するためOECD IATA (Integrated Approaches to Testing and Assessment for Skin Sensitization)が発足
- 当社も参加し、当社が開発した人工知能モデルを提案中